

# 技術情報：Si-R Gシリーズ設定例

双方向でアドレス変換した接続です。  
仮想的なIPアドレスで送信元を隠蔽するネットワークを構築します。

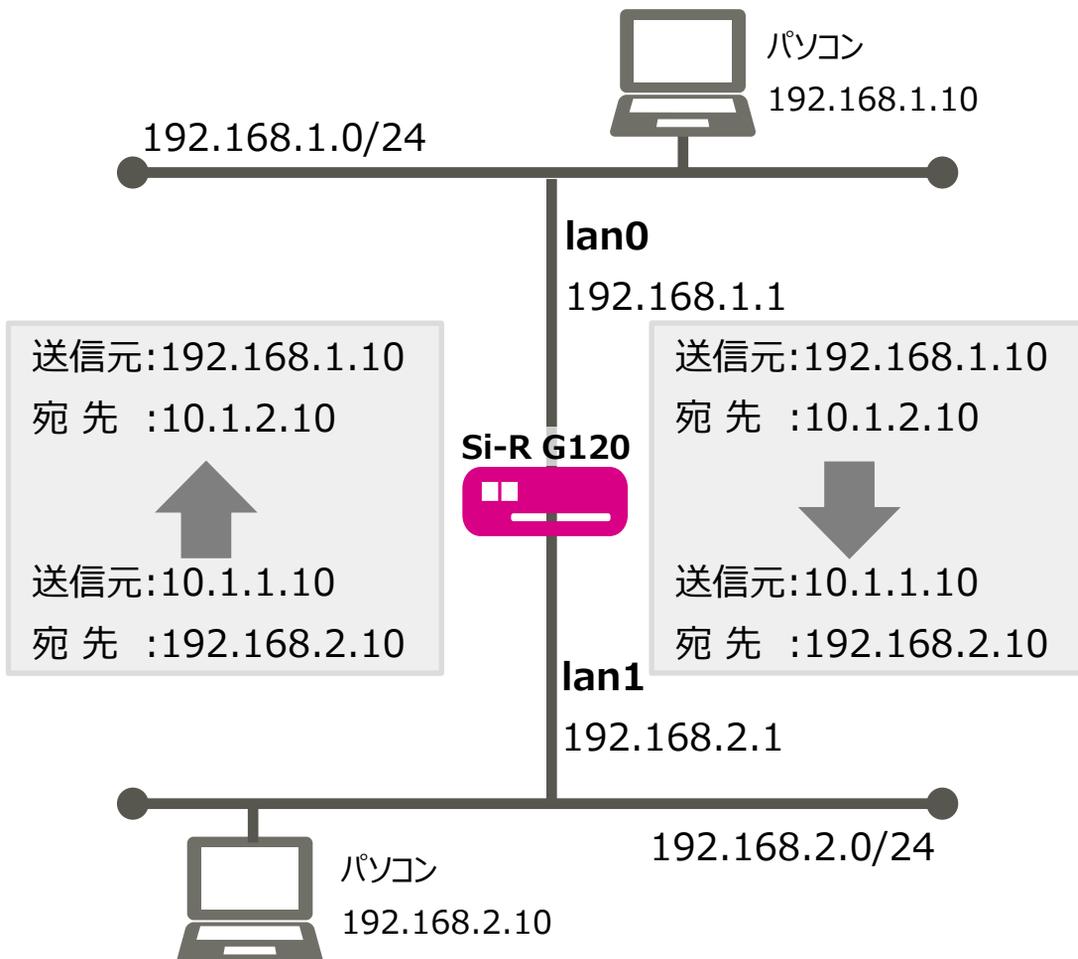
LAN接続を使用した設定例です

## [対象機種と版数]

•Si-R Gシリーズ V20.14以降

## [設定内容]

- ether 1 1をlan0、192.168.1.1/24とします。
- ether 2 1をlan1、192.168.2.1/24とします。
- Lan0で双方向NATの設定を行います。
- 変換IPアドレス1：192.168.1.10 ⇔ 10.1.1.10
- 変換IPアドレス2：192.168.2.10 ⇔ 10.1.2.10



[設定例]

以下の設定例を、コピー&ペーストでご利用いただくことができます。

Si-R G120設定例

```
ether 1 1 vlan untag 1
ether 2 1 vlan untag 2
lan 0 ip address 192.168.1.1/24 3
lan 0 ip route 0 10.1.1.10/32 192.168.1.10 1 1
lan 0 ip nat mode static any 1 5m
lan 0 ip nat static 0 192.168.2.10 any 10.1.2.10 any any
lan 0 ip nat destination 0 10.1.1.10 192.168.1.10
lan 0 vlan 1
lan 1 ip address 192.168.2.1/24 3
lan 1 vlan 2
syslog facility 23
time zone 0900
resource system vlan 4089-4094
consoleinfo autologout 8h
telnetinfo autologout 5m
terminal charset SJIS
```

## [解説]

### Si-R G120設定解説

```
ether 1 1 vlan untag 1
```

#ether1 1ポートをTag なしVLAN1に設定します。

```
ether 2 1 vlan untag 2
```

#ether2 1ポートをTag なしVLAN2に設定します。

```
lan 0 ip address 192.168.1.1/24 3
```

# lan 0 IPアドレスを設定します。

- ・ 192.168.1.1/24 : LAN 0 IPアドレス/マスクです。
- ・ 3 : ブロードキャストアドレスのタイプです。通常は3で構いません。

```
lan 0 ip route 0 10.1.1.10/32 192.168.1.10 1 1
```

#宛先NATで変換するIPアドレスをstaticルートで設定します。

(10.1.1.10宛のパケットをlan 0 インターフェースで処理します。)

- ・ 10.1.1.10/32 : static経路/マスクです。
- ・ 192.168.1.10 : nexthopです。  
(arp解決が必要なため、必ず実在するIPアドレスを設定して下さい。)

```
lan 0 ip nat mode static any 1 5m
```

#lan 0 でNATを設定します。

- ・ static : 静的NATです。
- ・ any : 変換後アドレスです。  
(anyの場合はppp,dhcp,インターフェースアドレスから自動的に決定されます。)
- ・ 1 : 変換後アドレスの個数です。
- ・ 5m : NATテーブルの保持時間です。

```
lan 0 ip nat static 0 192.168.2.10 any 10.1.2.10 any any
```

#static NATの設定をします。

- ・ 192.168.2.10 : 変換前の送信元IPアドレスを指定します。
- ・ any : 変換前のポート番号を設定します。
- ・ 10.1.2.10 : 変換後の送信元IPアドレスを設定します。
- ・ any : 変換後のポート番号を設定します。
- ・ any : プロトコル番号を設定します。

```
lan 0 ip nat destination 0 10.1.1.10 192.168.1.10
```

#宛先NATの設定をします。

- ・ 10.1.1.10 : 変換前の宛先IPアドレスを指定します。
- ・ 192.168.1.10 : 変換後の宛先IPアドレスを設定します。

```
lan 0 vlan 1
```

#VLAN ID とlan 定義番号の関連付けを行います。

```
lan 1 ip address 192.168.2.1/24 3
```

#lan 1 IPアドレスを設定します。

- ・ 192.168.2.1/24 : lan 1 IPアドレス/マスクです。
- ・ 3 : ブロードキャストアドレスのタイプです。通常は3で構いません。

```
lan 1 vlan 2
```

#VLAN ID とlan 定義番号の関連付けを行います。

syslog facility 23

#システムログ情報の出力情報/出力対象ファシリティの設定をします。通常はこのままで構いません。

time zone 0900

#タイムゾーンを設定します。通常はこのままで構いません。

resource system vlan 4089-4094

#装置内部資源として予約するVLAN ID を設定します。通常はこのままで構いません。

consoleinfo autologout 8h

telnetinfo autologout 5m

#シリアルコンソール、TELNET接続の入出力がない場合の接続切断時間を設定します。  
通常はこのままで構いません。

terminal charset SJIS

#ターミナルで使用する漢字コードをShift JISコードに設定します。